

2020年2月1日(土)、2日(日)

アオーレ長岡で青少年のための科学の祭典 新潟県大会が行われ、新潟大学 技術部として活動を行ってきましたので、ご報告いたします。

**【開催趣旨】** 次世代の科学技術時代を生きる子どもたちのために、科学に親しみ、興味関心を持ってもらうことを目的に、会場では工夫を凝らした実験・工作教室等を多数用意し、子どもたちに科学の不思議に「驚き」や「疑問」を感じてもらうとともに、実験・工作体験等を通じて、“一人ひとりがそれぞれ、科学の不思議を体験してもらう場”と考えています。

また、本祭典は、**小中学校・高等学校・専門学校・大学の先生方や学生、さまざまな技術を持った企業、地域グループなどの参画を特徴**としており、次世代の創造性豊かな科学技術人材の育成に向け、さらには本県が科学技術立県を目指していくため、各界が一体となって取り組むイベントでもあります。(攻略本抜粋)

**【テーマ】** 『体験しよう！科学のおもしろさ』

**【開催日時】** 令和2年2月1日(土) 午前10時から午後5時  
2日(日) 午前10時から午後4時

**【会場】** アオーレ長岡

**【開催内容】** (1) 小中学生向けの実験・工作教室(常設ブース)  
(2) 科学マジックショー(特設ステージ)  
(3) 県内科学技術振興企業・団体等PRコーナー

**【出展団体】**

大学	6校	12ブース	高等学校	5校	5ブース
企業・団体	10社	12ブース	計	21団体	29ブース

**【報告】**

技術部のブースは、「LED通電チェッカーを作ろう」で、

写真のものを作りました。

技術部が対応できた個数は、

2日間で約400個でした。



写真はその時の様子です。

作ったものを用いて、

簡単な実験を行っている様子です。



以下は、その時の写真です。





【来場者数は、1日目 7,755 人、2日目 9,065 人 合計 16,820 人】

スタッフは1日目、2日目ともに9人体制で、対応させていただきました。  
スタッフの皆様、本当にご苦労様でした。